

K.S.J.

KAGAWA SHINREN JIHO
KAGAWA SHINREN KUMIAI RENGOUAI.

香川県森連時報

40

令和6年1月発行(年2回/1月・7月)

新年
謹賀

新年の
ご挨拶



森は地球の財産です。

JForest

会長新年のご挨拶

香川県森林組合連合会 代表理事会長 五所野尾 恭一



新年明けましておめでとうございます。

森林組合の役職員をはじめ組合員の皆様方におかれましては、ご健勝にて新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げますとともに、平素より本会の業務運営につきまして格段のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が昨年5類に移行し、社会経済活動の正常化が進む一方、長期化するロシアによるウクライナ侵攻や緊迫するイスラエル・パレスチナ情勢、急激な円安・物価高などの影響が懸念されております。

このような状況の中、林業に対する国民の期待は、間伐等の森林整備による公益的機能の維持・増進やカーボンニュートラル社会実現に向けての木材利用の促進、さらに海外の不安定な情勢に影響されず、かつ自給可能な国産材の安定供給へと向けられており、すでに全国各地で、外国産材製品に替えて国産材製品の生産体制強化が進められております。

当会においても、県民の期待と国産材回帰への潮流を好機ととらえ、昨年12月15日に県と県内企業との3者で「香川県産木材に関する建築物木材利用促進協定」を締結しましたので、今後は県や県内企業と連携を図りながら、将来に向けて県産木材の安定供給体制の確立や事業の拡大に取り組んでいきたいと考えております。

また、森林整備を支える財源である森林環境税・森林環境譲与税につきましては、いよいよ4月から森林環境税の徴収がはじまります。全国的には基金を積み上げる自治体が多いなど十分活用されていない事例も多く、国において配分基準が見直されました。一方、本県においては森林環境譲与税を活用して県と市町が協同で取り組む林業の担い手対策の枠組みもできており、今後の各自治体のみなさまの取り組みや支援に期待するとともに、森林組合系統一丸となって森林の整備を推進してまいりたいと考えております。

令和6年4月には、香川県立農業大学校に於いて本県では初めて林業について学べる「林業・造園緑化コース」が開校され、未来の林業後継者育成が本格的にはじまります。

これら林業を取り巻く環境が変化する中、私たち森林組合系統では、「JForest香川ビジョン2030」を策定し、地域森林の適切な利用・保全と林業経営のさらなる発展に向け、森林所有者の経済的利益の向上や地域社会の活力創造が推進されるよう、引き続き組合員の皆様と一体となり、森林・林業の諸課題に取り組む所存であります。

最後に、会員の皆さんをはじめ関係機関各位のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、組合員の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

謹
賀
新
年

香川県森林組合連合会
代表理事会長 五所野尾恭一
副会長理事 佐々木 博
代表理事専務 道久 工
理事 三宅 義明

理事 井上喜代文
理事 宮本 欣貞
理事 細谷 浩章
理事 松原 壯典
理事 西村 仁志

理事 植松 登
理事 和泉 博美
代表監事 大谷 徳
理事 大西 要
理事 行梅 義照



報告 四国ブロック木製品・販売会議

令和5年9月28日(木)、本会2階会議室において四国ブロック木製品・販売会議を開催しました。4県森連並びに全国森林組合連合会系統事業部販売課石原雅樹氏が参加し、製品の販売状況の報告や、新製品のPR等、今後の木製品の活用・推進について熱心に討議され、有意義な会議となりました。

**報告** ウッディフェスティバル

令和5年10月7日(土)、8日(日)の両日、サンメッセ香川において、～木づかいと共にある暮らし～「第34回ウッディフェスティバル」が開催されました。木とふれあうことで、木材の良さを感じてもらい、県産木材に関心を寄せてもらうイベントで、子どもたちも参加できるチップの海でのさかな釣りや丸太切り競争、林業機械のシュミレーターが体験できるブースもあり、皆さん楽しんでいました。本会も参加し、普段見ることのないチェーンソーや作業服を展示し、来場者の方に林業の仕事をPRすることができました。

**報告** JForest全国森林組合代表者大会

令和5年10月24日(火)、東京都中央区の銀座プロッサム中央会館において、令和5年度全国森林組合代表者大会が開催され出席しました。大会では全森連中崎会長が大会開会挨拶を行ったのち、JForest森林組合綱領唱和、来賓祝辞、来賓紹介のあと表彰が行われ、本県からも香川西部森林組合の稲毛勉氏が功労者表彰を受けられました。大会は意見表明の後、6つの項目を大会決議し、会場内全員で「がんばろう三唱」を行い閉会しました。

また、翌日に本県選出の各国会議員へ陳情を行いました。

**報告** 労働災害防止のためのリスクアセスメント講習会の開催

令和5年11月7日(火)塩江町森林組合、香川県森林組合連合会、土庄町森林組合、17日(金)香川西部森林組合、仲南町森林組合、27日(月)香川東部森林組合を対象に、林材業安全技能師範陶山芳伸氏を講師に林業労働安全衛生研修会を行いました。研修会では来賓として中国・四国地区担当(岡山市駐在)山本林災防安全管理士、四国森林管理局香川森林管理事務所の志賀所長、中尾調整官、藤田森林技術指導官から、労働災害の現状と災害防止対策の講和があり、その後林災防が作成した簡易リスクアセスメント記録書に基づき、危険性又は有害性の洗い出しや、その低減対策を検討し発表を行いました。総勢115名の林業事業体関係者が出席し、チェーンソー作業従事者は振動特殊健康診断も行いました。

**報告** 第46回全国育樹祭

令和5年11月12日(日)秋篠宮皇嗣同妃両殿下をお迎えし、茨城県水戸市の「アダストリアみとアリーナ」において「誰かじゃない僕が育てる緑の日本」をテーマとして、第46回全国育樹祭が開催されました。

秋篠宮皇嗣殿下から、「かけがえない豊かな森林を維持し、健全な姿で後世に引き継いでいくことは、私たちに課せられた大切な務めで、このような活動が今後も多くの人に支えられ発展するよう期待します」とのお言葉がありました。本県からも森林組合の役職員が出席しました。

**報告** 協同のちからでできること -防災キャンプ-

令和5年11月18日(土)、交流の里おうごしにおいて、かがわ協同組合連絡協議会主催による「協同のちからでできること-防災キャンプ-」に参加しました。自然災害に対する危機感、知識の欠如への問題意識が高まる中、キャンプの知見を取り入れた防災イベントにより、防災に関する基礎知識をつけることによって防災意識と地域防災力を高めること、また協同組合間で協力しながら取り組むことによって協同組合の理念である協同の精神を育む目的で開催されました。各班に分かれ、テント・タープ設営、その後防災ゲームを行い、各々の他組織との交流を深め、連携の大切さを実感することができました。



報告 県知事及び県議会に要望書提出

令和5年11月20日（月）、本会と県内森林組合長会議は、低迷が続く林業情勢の中で、循環型林業の成長に向けた財源の安定確保、森林の適切な経営管理への支援、県産木材の利用促進と流通加工体制の整備、林業就業者の確保と労働安全対策の強化、里山林の保全管理について、池田香川県知事並びに新田香川県議会議長に要望書を渡し、森林所有者の経済的利益の向上や地域社会の活力創造が推進されるよう、引き続き系統一丸となって森林・林業の諸問題に取り組むため陳情を行いました。



池田香川県知事㊦



新田香川県議会議長㊦

報告 第9回香川県JAグループ感謝祭

令和5年12月16日（土）、サンメッセ香川にて第9回香川県JAグループ感謝祭が開催され、本会も参加しました。

感謝祭は、「食とくらしの安全・安心」を基本コンセプトに、香川県産の認知度向上、地産地消による消費拡大を図るとともに、協同組合による地域の活性化に向けた取り組みや持続可能な社会への関心の高まりを踏まえて、消費者の行動変容につながるよう、「国産国産」の訴求に取り組むイベントです。

本会の出展ブースでは、林業用器具等の販売を行いました。来場者は鋸や鉋などを興味深く手に取り、多くの方が購入していました。



特集 さぬき空港公園 便り

指定管理を始めて12年目となり、トイレの洋式化・案内看板の英語表記追加・緊急時通報プレートの設置など、またそりゲレンデ人工芝張替え・体験広場に東屋の設置・園路の再舗装・アドベンチャーゾーン及びスカイゾーンでのペットの制限を緩和しました。

最近では、キッチンカーの誘致を行い、来園者の利便性の向上や来園者数の増加につながればと考えております。

昨年の春は取水制限もなく、噴水は順調に稼働することができました。夏の暑い時期には連日子供さんたちの楽しそうな歓声が噴水周辺で聞くことができました。

今年度のイベントは、「真夏の雪遊び」、「噴水イベント」、「グラススキー感謝祭」、「鳥人広場花壇花苗植え付けボランティア」、福祉施設と合同で「障がい者グラウンドゴルフ交流大会」、「高松空港周辺ハロウィンスタンプラリー」などを開催しました。



なお、当公園では今後も多くの皆さんに知っていただき、楽しんでもらえるよう高松空港の周辺施設と連携し、案内マップ（多言語対応）の作成や、合同のイ

ンスタグラムによるPR活動を行うとともに、多くの方が楽しみにしている春の花見に向けて準備を進めています。花見時期の開園時間延長や開花状況はホームページ（<https://sanuki-airport-park.com>）やその他の媒体で随時お知らせしてまいります。



最後になりますが、これからもスタッフ一丸となって当公園の適切な管理運営と県民サービスの向上に全力で取り組んでまいりますので、これまで同様ご指導ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。

